!!!!必ずお読み下さい!!!!

MD DATA File System for Windows95 Version 1.25

本ソフトウェアは MD データドライブ MDH-10 を Windows95 のもとで使用するために Windows95 に MD デ ータ専用ファイルシステムの処理機能を付加するものです。 MDH-10 以外にはお使いになれません。また使 用許諾は MDH-10 付属の「使用許諾契約書」に基づきます。

はじめに

ta Contra

本ディスクによりハードディスクにインストールされる主なファイルは、Windows95 がインストールされた ディレクトリが「Windows」で、MD データの各ファイルのインストール先ディレクトリが「MDDATA」の 場合以下の通りです。

		ファイル名	ディレクトリ
MD	DATA File System Driver	MDFSD.VXD	\Windows\System\Iosubsys\
MD	DATA Type Specific Driver	MDMGR.VXD	\Windows\System\Iosubsys\
MD	DATA Formatter	MDFMT.EXE,MDFMT.HLP,M	DFMT.GID \Mddata\
MD	DATA File System Checker	MDFSCHK.EXE,MDFSCHK.H	LP,(etc) ∖Mddata∖
MD	Audio Player	MDPLAY.EXE	\Mddata\
MD	DATA Document	READMEJ.WRI(このドキュ	、メント) \Mddata\

Windows95のファイルシステムから SCSIインターフェースまでの階層化された Block I/O System内で、MD FSD, MDMGRは下図に示す階層で動作します。ファイルシステムドライバ(MDFSD)とタイプスペシッフ ィックドライバ(MDMGR)は RingO(最も特権レベルが高い状態)で動作します。このレベルのソフトウ ェアでは、些細な問題でもシステムクラッシュを引き起こす可能性が大きいので、高い信頼性が要求されま す。

下図に示すように MD データドライブをお使いになる場合は、Windows95 に準拠した SCSI ホストアダプタ ボード、 SCSI ポートドライバ、ミニポートドライバが正しくインストールされている必要があります。イ ンストールを行う前にデバイスマネージャ等でご確認下さい。また、 MS DOS 版(16bit 版)MD データファ イルシステムを Windows95 に組み込んでいる場合には本ファイルシステムを同時に組み込むことはできま せん。必ず 16bit 版ファイルシステムが組み込まれないよう以下に示すインストール方法(1)に従って 「CONFIG.SYS」、「AUTOEXEC.BAT」を編集して下さい。



- ◆ PCの搭載メモリは 16M バイト以上を推奨します。 アプリケーションが動作するのに十分なメモリが無い場合には、MDデータに限らずファイルの内容を破壊 する問題が発生する可能性があります。
- ディスクのフォーマット、チェックには付属のフォーマットユーティリティ「MDFMT」、チェックユーティ リティ「MDFSCHK」をご使用ください。その他のフォーマッターや Windows95 に組み込まれているフォーマ ット/スキャンディスク機能はMDデータに対応していません。
- 他のアプリケーションがMDデータにアクセスしている時には、フォーマットを実行しないでください。又、 フォーマット中にはMDデータにアクセスしないでください。
- ◆ アプリケーションで保存したファイルがウィンドウに表示されない事がありますが、「表示」メニューの中の「最新情報に更新」を実行するか、ウィンドウを一度閉じた後に開くとそのファイルは表示されます。またアプリケーションによっては、一時的に作業ファイルを作成するものがあり、作業終了後にこのような実在しないファイル名が表示されることもありますが、「最新情報に更新」することによって表示されなくなります。
- ◆ Windows95 付属のバックアップ機能を用いて、例えばハードディスクの内容を MD データにバックアップする ことができます。但し、このバックアップ機能は複数の MD データディスクへのバックアップに対応してい ません。1回のバックアップは、使用するディスクの空き容量に入る大きさに分けて実行して下さい。空き 容量を超過した場合には、超過した時点でそれまでのバックアップデータが失われてしまいますのでご注意 下さい。

インストール方法

1 16bit版の「MDFSEX.EXE」と「MDMGR.EXE」を組み込まれている方は Windows95 版と同時に使用できないので、起動ドライブのルートディレクトリにある「AUTOEXEC.BAT」ファイルの中の「MDMGR.EX

E」と「MDFSEX.EXE」を登録している行の先頭に「REM」を付加して下さい。さらに「CONFIG.SYS」 ファイルの中に登録された SCSIホストアダプタの ASPIマネージャの行の先頭にも「REM」を付加し、組 み込まれないようにして下さい。

- 2 既に以前のアルファ版、ベータ版 MD データファイルシステムがインストールされている場合には、MDH-10が認識されている状態で「コントロールパネル」の「システム」の「デバイスマネージャ」を開き、 「ディスクドライブ」又は¢その他のデバイス£の下の「SONY MDH-10」を選択して、削除ボタンをクリ ックして削除します。さらにベータ版、ベータ1版の場合は「コントロールパネル」の「アプリケーショ ンの追加と削除」を開いて、「MD DATA」を削除します。
- 3 SCSIボード/カードが正常に動作している事を確認して下さい。確認方法は、「コントロールパネル」の「システム」の「デバイスマネージャ」を開き、「SCSIコントローラ」の下に SCSIボード/カードが表示されている事を確認し、その SCSIボード/カードのプロパティを開き、正常に動作している事を確認します。 ソニーの SCSIカード RMO-K600をご使用の場合は、専用の Windows95 ミニポートドライバをインストールしてください。
- 4 MDデータドライブを接続しない状態で Windows95 を再起動してください。
- 5 フロッピーディスク Disk1内の「Setup.exe」を実行して、画面の指示に従ってソフトウェアのインストー ルを行ってください。インストールの途中で、フロッピーディスクを Disk2 に入れ替えるよう表示されま すので、Disk2 に入れ替えて下さい。
- 6 インストール終了後、フロッピーディスクを取り出してから Windows95 を終了し、コンピュータの電源を 切ってください。
- 7 MDH-10をコンピュータに接続し、MDH-10の POWER/モード切り換えスイッチを¢DATA£にしてください。
- 8 コンピュータを再起動してください。
- 9 再起動の途中で「不明なデバイス」とメッセージが出ることがあります。その場合は「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」を選択して□Kボタンをクリックして下さい。次に再びフロッピーディスク"Disk 1"をドライブに挿入し、ドライブを指定(標準は「A:」)して□Kボタンをクリックしてください。 さらにデバイスの選択のメッセージが出る場合は「mdh10jp.inf」を選択してください。

新しいハートウェア ?×				
新しいハートウェア用にインストールするトライハを選択してください。				
○ Windows 標準のドライバ\ <u>W</u>)				
⊙ ハートウェアの製造元が提供するトライハでMD				
○ 一覧から選ぶ(2)				
○ トライバをインストールしない@)				
OK キャンセル ヘルフで(<u>H</u>)				

10起動後に MD データドライブがリムーバブルディスクとして「マイコンピュータ」上にあることを確認し てください。更に「コントロールパネル」の「システム」の「デバイスマネージャ」を開き、「ディスク ドライブ」又は¢その他のデバイス£の下に MD データドライブがあることを確認してください。

୬ステムのプロバティ ? ×				
「情報」 デバイス マネージャ ハートウェア環境 ハウォーマンス				
 ● 種類則に表示① ○ 接続別に表示② 				
◇ コンビュータ 車…20 CD-ROM 車…20 CD-ROM ユントローラ 車…金 SCSI コントローラ	<u> </u>			
 □-健・・健・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
□				
由	•			
7 [°] ロハ [°] ティ(<u>R</u>) 更新(<u>F</u>) 削除(<u>E</u>) E	问刷(<u>N</u>)			
閉じる	キャンセル			

以上の方法で、MDデータドライブがリムーバブルディスクとして扱えるようになります。また「MDデータ フォーマッター」「MDデータディスクチェッカー」「MDオーディオプレーヤー」は、「\スタートメニュー\ プログラム\MDデータユーティリティ\」の中に登録されます。

本バージョンのインストレーション・プログラムの中には、 MDÃÞ°ÀÌ«°Ï¯À° MDデータディスクをフォーマットするためのユーティリティ MDÃÞ°ÀÃP¨¾ Áª¯¶° MDデータディスクを検査するためのユーティリティ MDµ°ÃP¨µÌBŪ°Ô° MDオーディオディスクを再生するためのユーティリティ が含まれています。インストール終了後各ユーティリティは\スタートメニュー\プログラム\MDデータユー ティリティ\の中に登録されます。それぞれのユーティリティを起動する場合には、前記メニューから選択 して起動して下さい。

MDFMT.EXE,MDFSCHK.EXEにはヘルプ機能が付属していますので使い方はヘルプをご参照下さい。

MDPLAY.EXE にはヘルプ機能は付属しておりません。録音済みの MD オーディオディスク等をドライブに入れ、MDPLAY.EXE を起動して下さい。再生ボタンを押せば、曲の再生が始まります。

大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与える事があります。耳を守るために、音量を上げ過 ぎないように御注意ください。

-------アンインストール(削除)方法

MD DATA File System for Windows95 をアンインストール(削除)する場合は、「コントロールパネル」の中 の「システム」を開き、「デバイスマネージャ」の中の「ディスクドライブ」または「その他のデバイス」 の下にある「SONY MDH-10」を選択してから「削除」のボタンをクリックして、削除します。次に「コン トロールパネル」の中の「アプリケーションの追加と削除」を起動してソフトウェアのリストの中の「MD DATA」を選択し、「追加と削除」ボタンをクリックしてソフトウェアの削除をします。

SCSIカード RMO-K600 をお使いの場合

SCSIカード RMO-K600 を使い Windows95 で MD データドライブをお使いになりたい場合には、ファイルシ ステムの他に SCSIカード用の Windows95 ミニポートドライバが必要になります。詳しくは下記へお問い合 わせ下さい。

> ソニーデータストレージインフォメーション 電話: 0462-27-2588 FAX: 0462-27-2237 電子メール: info-mdfs@sony.co.jp

不具合が発生したら

- コンピュータ起動時にシステムがハングアップする。
 MDファイルシステム(MDFSD.VXD、MDMGR.VXD)がインストールされていない状態で MDH-10を接続し、MDH-10の電源を ON にしてコンピュータを起動すると、システムがハングアップすることがあります。MDH-10を接続する前に必ずMDファイルシステムをインストールしてください。
- ・MDファイルシステムをインストールしても MDH-10 が認識されない。 SCSIカード/ボードが正常に動作していない可能性があります。「コントロールパネル」の中の「システム」を開き、「デバイスマネージャ」の中の「SCSIコントローラ」の下に、MDH-10を接続している SCS Iボード/カードが正常に表示されているかを確認してください。正常に動作していない場合(「!」や 「?」マークが付く)は、SCSIカード/ボードのメーカーへお問い合わせください。また、インターネットホームページからダウンロードした場合にインストールディスクの作成に問題があったり、インストール手順で問題があった可能性もあります。その場合は「コントロールパネル」の中の「アプリケーションの追加と削除」で MDDATAを削除し、再度ダウンロード、再インストールを行ってください。
- ・リムーバブルディスク(MDH-10)が複数台認識される。
 SCSIカード/ボードのミニポートドライバに問題がある可能性があります。SCSIカード/ボードのメーカーにお問い合わせください。
 また、MDH-10の SCSI IDをつにして起動した場合、SCSI ボード/カード自体の ID と重なって、この症状が発生する事があります。SCSI ID はつ以外で、他のデバイスと重複しないように設定してください。
- コピー中にエラーまたはシステムハングアップが発生する、あるいは動作が不安定。
 SCSIカードには、外部よりターミネータパワーの供給を必要とするものがあります。MDH-10はターミネ ータパワーを外部に供給しないので、このようなカードに対しては、MDH-10単独では使用できません。
 ターミネータパワーを出力する他の SCSI機器(AC 電源の SCSI機器など)をカードと MDH-10の間に接続す るか、ターミネータパワーを必要としないカードをご使用ください。
 このような問題のないソニー推奨のカードについては、データストレージインフォメーション FAX&VOI CE サービスまたはソニーホームページ(Sony Drive)でご確認ください。
 FAX&VOICE サービス TEL:0462-27-2580

Sony Drive [http://www.sony.co.jp/ProductsPark/Consumer/Peripheral/MDData/page1-j.html]